

【2020.11.5 発信 VOL.42】

「進藤金日子メールマガジン」は、ホームページにて配信の申し込みをして頂いた方、名刺交換をさせて頂いた方、報告会等に参加頂いた方等に無料で配信させて頂いています。

VOL.42 は、以下の内容でお届けします。

- 臨時国会開会に当たって
 - 今臨時国会提出予定法案について
 - 新たな土地改良長期計画の構成(案)について(注目情報)
 - 「国土の長期展望」について(注目情報)
 - 長期的な土地利用の在り方に関する検討会について(注目情報)
 - 新しい農村政策の在り方に関する検討会について(注目情報)
 - 各種講演を精力的に実施について
 - 新型コロナウイルス感染症に関する情報について
 - 活動状況 (2020.10.1~2020.10.31)
-

■ 臨時国会の開会に当たって

参議院議員進藤金日子です。

・日に日に秋が深まる季節となってきました。今年はインフルエンザだけでなく、新型コロナウイルス感染症も気掛かりで、体調管理には十分気を付けていただきたいと思います。

・第203回臨時国会が開会(会期は12月5日までの41日間)、内閣から新規案件9件の法律案と1件の条約、継続案件3件の法律案が提出予定です。しっかりと審議を行い、成立に向けて取り組んで参ります。

・参議院総務委員会理事、予算委員会委員、地方創生・消費者問題特別委員会理事及び東日本大震災復興特別委員会委員に任命されました。緊張感を持ちしっかりと対応して参ります。

・自由民主党においては、参議院国会対策委員会委員、政務調査会農林部会長代理、水産総合調査会副会長、日本 well-being 計画推進特命委員事務局次長、行革推進本部幹事、国際局次長、女性局次長などを拝命しました。

・それぞれの職務に精励し、引き続き農林水産業と農山漁村の振興のため、現場主義、地域主義に徹し、全力で取り組んで参ります。引き続き皆様方のご指導とご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

■ 今臨時国会提出予定法案について

今回の臨時国会では、農林水産関係法案が2件の提出が予定されております。

・密漁等を防止するため、違法な漁獲物の国内における流通及び海外からの流

入を防ぐ措置を講じて資源管理の強化を目指す「特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律案」、それから、先の国会において継続審議となっている、植物新品種の知的財産を守るため登録品種の海外への持ち出しを制限するなどの措置を講ずる「種苗法の一部を改正する法律案」の2件の法律案が提出される予定です。

■ 新たな土地改良長期計画の構成(案)について

・農水省は、土地改良事業の指針となる新たな土地改良長期計画の枠組み(政策課題、目標等)の整理をしました。

・政策課題を達成するための目標と具体の施策として、(1)生産基盤の強化による農業の成長産業化、(2)多様な人が住み続けられる農村振興、(3)農業・農村の強靱化の3つの政策課題が盛り込まれています。

・具体的な内容や成果目標などの検討を進め、来月中間とりまとめ、来年3月に閣議決定する予定です。

(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/nousin/bukai/r02_1019/siryou.html

■ 「国土の長期展望」について

・国土交通省は、日本の国土や暮らしに関する中長期的な課題や解決策を整理する「国土の長期展望」の中間取りまとめを示しました。

・下記のリンクをご覧ください、本文、参考資料とともに、「長期展望の方向性」(資料1-3)と「基本的考え方」(資料1-4)も是非ともご覧ください。

・今回の展望では、「食料確保」が特記されており、食料の安定的な確保、自給率の向上、流通の確保のための基盤整備や、DX等の先端技術を用いたスマート農業などによる生産性向上・高付加価値化などが論点に位置付けられています。

・中間取りまとめで掲げた課題の解決を検討、来年夏に最終取りまとめを行うこととされています。

(国土交通省ホームページ)

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/kokudo03_sg_000213.html

■ 長期的な土地利用の在り方に関する検討会について

・長期的な土地利用の在り方に関する検討会は、食料・農業・農村基本計画で設置される「農村政策・土地利用の在り方プロジェクト」の一環で開催されています。

・これまでの検討会で農水省は、新たな土地利用として、①農地のまま維持、②農地を農地への復旧が容易な非農用地に転換、③農地を農地への復旧が困難な非農地に転換に分類して対応する方針が示されています。是非ともリンクをご覧ください。

※資料等は以下のアドレスから参照願います。(農水省 HP リンク)

https://www.maff.go.jp/j/study/tochi_kento/index.html

■ 新しい農村政策の在り方に関する検討会について

・新しい農村政策の在り方に関する検討会は、これまで5回にわたり精力的な検討がなされています。

・今後の農村政策は、この検討会での議論をベースに関係府省で連携した行われることとなります。是非ともリンクをご覧ください。

※資料等は以下のアドレスから参照願います。(農水省 HP リンク)

https://www.maff.go.jp/j/study/nouson_kentakai/farm-village_meeting.html

■ 各種講演を精力的に実施について

・10月7日、参議院議員会館で、開催された「島根県農業農村推進協議会」において、「農政と農業農村整備の方向について」と題して講演し、意見交換を実施しました。

・10月21日、仙台市の東北農政局で前総務大臣政務官として若手職員に「政策評価について」と題して講演し、意見交換を行いました。前途有望な若手職員の真摯な姿勢に今後のご活躍を大いに期待します。

■ 新型コロナウイルス感染症に関する情報について

※新型コロナウイルスに関する情報については、以下のアドレスから参照願います。

なお、最新の情報を入手するよう留意願います。

(首相官邸ホームページ)

http://www.kantei.go.jp/jp/pages/coronavirus_index.html

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(内閣官房ホームページ)

https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(国立感染症研究所ホームページ)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

=====